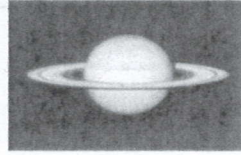


# 第5回星空観望会

## 「夏・秋の星空」のご案内



～ 月・土星と夏から秋の星空を観測しよう ～



長房地域住民協議会主催による星空観望会を、下記要領で開催します。  
今回は「夏・秋の星空」と題し、月、土星と夏から秋の天体を観測してもらいます。  
望遠鏡を使えば月のクレーター、土星の環を見ることができ、テレビを使った拡大表示やスマホによる撮影もできるようにする予定です。

レーザーポインターで、夏の大三角形、秋の大四辺形等の解説も行います。

19時30分～を予定

(参加者には、手作りの星座早見盤を差し上げます。1家族1枚 先着30名)

また、肉眼では見ることができない天体を望遠鏡を通してその場で撮影し、その姿をタブレット画面で観察してもらうことも予定しています。

予約も参加費も必要ありませんので、お気軽にお越しください。

### 記

日時: 9月14日(土) 19時00分～21時00分(予定)

(この時間内であれば自由に参加できます)

受付: 長房市民センター 入り口付近

観望会場: センター前の河川敷 (受付を済ませたのち、会場に移動してください)

当日、雨天・曇り(星が全く見えない天気)の場合は、

翌日9月15日(日)の同時刻に延期します。

(ただし、規模を縮小する可能性があります)

※ 開催かどうか不明な場合は、直前に長房市民センターまでお問い合わせ  
ください。(TEL: 042-664-4774)

※ 大人・子ども問わずどなたでも参加できますが、安全のため小学生低学年以下  
は中学生以上の方の同伴でご参加ください。

主催:長房地域住民協議会

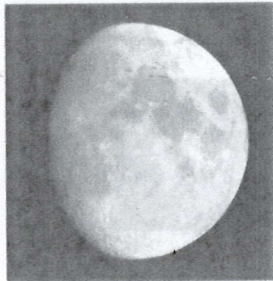
協力:長房市民センター・八王子天文同好会

## 観望会の詳細

### 1. 天体望遠鏡による観測

それぞれに天体望遠鏡を用意しますので、自由に観測できます。

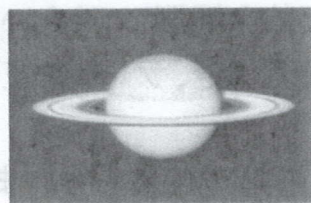
【月】



南の空の月を観測します。

欠け際のクレーターが大変立体的に見えます。

【土星】



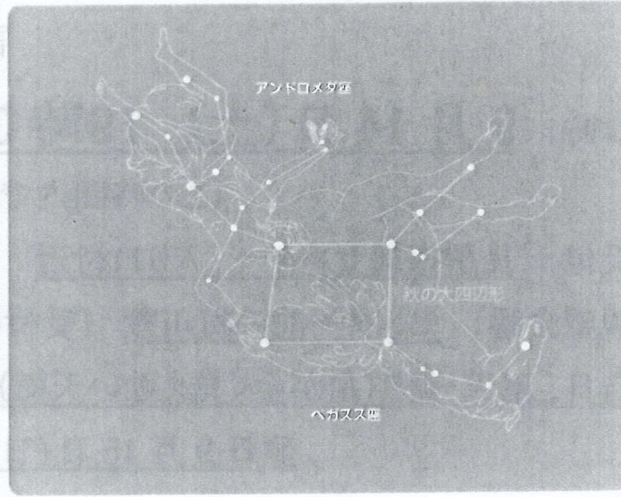
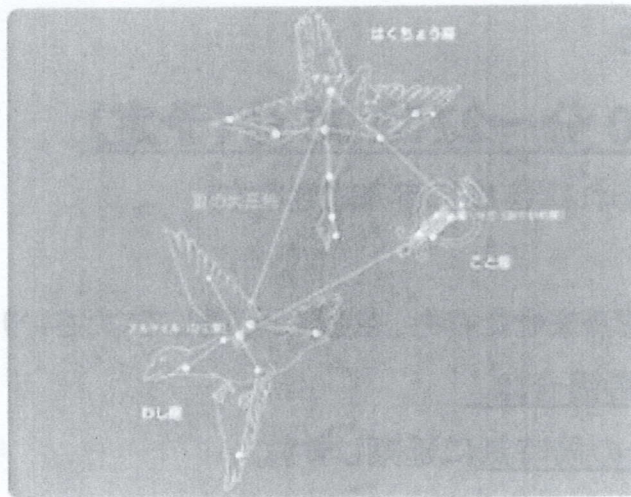
土星の環は30年周期で傾きが変わります。

今年は開き方がだいぶ小さくなり、細い環となって見えます。

※ スマホやデジカメをお持ちであれば、その場で写真が撮れます。

その他、肉眼では見ることのできない星雲・星団も観測します。

### 2. 夏から秋の星空の解説



・夏の大三角形とそれを構成すること座、白鳥座、わし座などの夏の星座

・秋の大四辺形とそれを構成するペガサス座、アンドロメダ座などの秋の星座

をレーザーポインターを使って専門家がわかりやすく解説します。

アンドロメダ座には、有名なアンドロメダ銀河があります。

アンドロメダ銀河は、空が暗い場所であれば肉眼でも見るすることができます。